

第2回 高校生環境活動グループ実践賞受賞校一覧

<p>最優秀賞 (環境学部長)</p>	<p>青森県名久井農業高等学校 「TEAM FLORA PHOTONICS」</p>
<p>環境創生学科長賞</p>	<p>青森県 名久井農業高等学校 TEAM FLORA PHOTONICS 東日本大震災で大きな被害を受けた海岸に自生する絶滅危惧植物サクラソウ群落の調査・研究と保全活動である。調査・研究は専門家の意見を取り入れながら科学的に行われており、レベルも高い。保全活動も国、県、地元団体を巻き込み、確実な保全が図られている。研究によって開発された除塩技術も国内外で高く評価されるなど、地域社会への今後の貢献が大いに期待できる。</p>
<p>環境マネジメント学科長賞</p>	<p>熊本県 鹿本農業高等学校 バイオ工学科 社会問題となっている放置竹林の実態調査と堆肥化による有効利用法の検討と環境学習を実践することで、環境保全と資源循環型農業への貢献を目指した活動である。地域の林業や農業が抱える課題、地域の建設業者との協働など、取り組みが将来の地域における循環型社会の構築にも寄与できる可能性も期待できる。</p>
<p>地域連携賞 (東急不動産賞)</p>	<p>秋田県 大曲農業高等学校 きのこ研究グループ 地元の未利用資源を用いたきのこ菌床栽培研究プロジェクトである。日本の林業及び中山間地の経済にとって、きのこなど林産物の生産は重要である。本活動は地元大学、県の研究施設を巻き込んで、100%地元の未利用資源を使用した製品の開発を目指したものであり、実用性も近いなど、今後の活動が大いに期待される。</p>
<p>学校実践賞 (五島育英会賞)</p>	<p>東京都 実践学園高等学校 環境プロジェクト 都内に立地する校舎屋上における庭園・ビオトープと農園設置による環境学習活動の実践である。屋上緑化の効果の測定、気象装置の設置と観測、定点カメラによる飛来する野鳥の観察、屋上稲作の試みなどを通して、生徒の環境意識の向上と環境活動の活性化に繋げている。今後は、他校や他団体との交流など社会への発信活動にも期待する。</p>
<p>環境コミュニケーション賞</p>	<p>新潟県 佐渡総合高等学校 GIAHS プロジェクト 世界農業遺産に登録された佐渡市における、環境に配慮した農業とトキと共生する環境保全活動である。佐渡市では多くの環境活動や保護活動が実践されているが、それらの情報をつなぐ媒体が必要かつ重要である。本活動は行政とも連携して世界農業遺産の知名度の向上と環境に配慮した農業に大いに貢献できるとともに、今後は国際的な交流に発展することにも期待したい。</p>